

【技術の名称】 K P W工法 —本設建物を支持するソイルセメント山留め壁工法—	性能証明番号：GBRC 性能証明 第 20-12 号 性能証明発効日：2020 年 11 月 18 日 【取得者】 鹿島建設株式会社
---	--

【技術の概要】

本技術は、従来から仮設の山留め壁として使われているソイルセメント壁を、応力材を有する本設の地盤改良体として利用する技術である。

本工法の特徴は、応力材の側面および先端からソイルセメントに応力を伝達する機構が成立することを確認し、頭付きスタッド等の応力伝達のための補強を必須としていないことである。また、応力材先端部では地盤の拘束効果を見込んだソイルセメント耐力が評価できることも特徴である。

【技術開発の趣旨】

本技術は、従来は仮設の山留め壁として使用しているソイルセメント壁を本設として有効利用することで、地下構造および基礎構造の合理化によるコストや工期の縮減を図った。

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、ソイルセメント壁の鉛直方向の支持力(押し込み、引抜き)を対象としており、以下の通りである。

申込者が提案する「K P W工法 設計施工指針」に従って設計・施工されたソイルセメント壁は、同指針に定める長期荷重時および短期荷重時の鉛直荷重に対する支持能力(押し込み、引抜き)を有する。

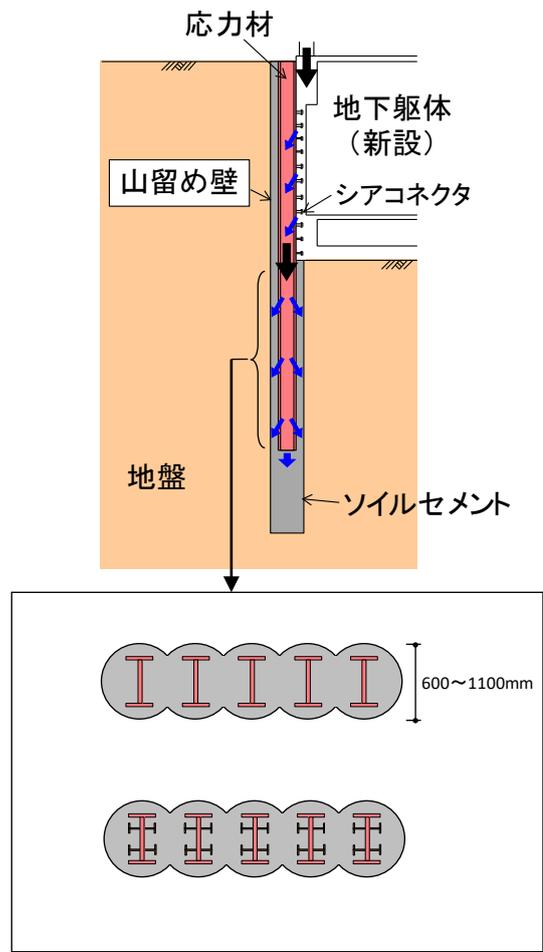


図 1 K P W工法の概要

【本技術の問合せ先】

鹿島建設株式会社 担当者：實松 俊明
〒182-0036 東京都調布市飛田給 2-19-1

E-mail：sanematsu@kajima.com

TEL：042-489-8114

FAX：042-489-8443